



大学進学とジェンダー

そして地方格差

DEレポート No. 33

2024年7月

作成者:M.S

 脱炭素経営ドットコム

By DENKOSHA

「DEレポート」とは、環境やSDGsに係る社会問題を取り上げ、原因・背景から解決に向けた施策事例や将来の展望までを調査しコンパクトにまとめた報告書です。脱炭素経営ドットコムを運営する株式会社電巧社では、全従業員が本レポートの作成に取り組んでいます。



大学進学率は女性の方が低い？

■ 特に地方は都市部と比べると差がある

- 地方は大学自体が少ないため進学率が低い。身近に大学に進学している人が少なく大学進学が選択肢に入らないことがある
- 都市部に比べて親の所得(収入)が低いため、進学費用などが得られない。他県の大学に行こうとすると別途一人暮らしなどの費用が掛かってしまうためネックになる
- 女性の一人暮らしが心配。大学に行く必要性等などの親の理解が得られない
- 結婚・出産などで仕事を続けられなくなるのでは？等キャリアへの不安、手に職をつけたい、早く働きたいと思い、大学進学したいと思わない女性も

■ 都道府県別 女子の大学進学率(2017年)

上位			下位		
順位	都道府県	進学率	順位	都道府県	進学率
1	東京都	69.9%	43	青森県	47.8%
2	京都府	68.4%	44	岩手県	47.1%
3	兵庫県	63.9%	45	新潟県	44.8%
4	広島県	63.4%	46	北海道	44.3%
5	奈良県	62.7%	47	沖縄県	40.9%

出典:都道府県別統計とランキングで見る県民性

■ 「年収が高い都道府県ランキング」

順位	都道府県	平均年収	順位	都道府県	平均年収	順位	都道府県	平均年収
1	東京都	474万円	17	宮城県	376万円	33	北海道	350万円
2	神奈川県	442万円	17	滋賀県	376万円	34	福井県	346万円
3	大阪府	438万円	19	徳島県	375万円	34	大分県	346万円
4	愛知県	428万円	20	高知県	374万円	36	青森県	342万円
5	静岡県	413万円	21	広島県	373万円	37	山形県	340万円
6	京都府	411万円	22	和歌山県	371万円	38	長崎県	338万円
7	兵庫県	407万円	23	栃木県	370万円	39	新潟県	335万円
8	長野県	401万円	24	山口県	367万円	40	岩手県	329万円
9	三重県	392万円	25	香川県	366万円	41	宮崎県	327万円
9	埼玉県	392万円	25	奈良県	366万円	42	沖縄県	326万円
11	富山県	388万円	27	福岡県	365万円	43	福島県	316万円
12	山梨県	384万円	27	群馬県	365万円	44	鳥取県	315万円
13	茨城県	382万円	29	佐賀県	363万円	45	鹿児島県	310万円
13	千葉県	382万円	30	愛媛県	362万円	46	島根県	300万円
15	岐阜県	379万円	31	石川県	360万円	47	秋田県	290万円
16	岡山県	378万円	32	熊本県	355万円			

出典:株式会社グローバルウェイ

勉強する意思があっても金銭面で進学を諦めることになり、その後の就職などにも影響が出る、自身の夢を叶えることができなくなる可能性も

女性の大学進学率をあげるには

■ 進学に性別は関係ない

- 奨学金制度を活用する。返済が必要ない給付型の奨学金もある
- 都市部に出なくても、地方にも留学などに力を入れている素晴らしい大学が増えている 例:国際教養大学(秋田県)
- 地方では私立大学を公立化するところもある。私立大学に比べて授業料が安く済み、地元への進学だと実家から通えるため、費用や親の心配が軽減される
- 東大女子学生がフリーペーパー(biscUiT)を発行し、高校などへ配布。東大女子学生の生活やOGの紹介などを行い、大学進学を身近に感じられるように発信している

■ biscUiT vol-25特集

①女子率座談会:女子率とどう向き合うか。

女子率とどう向き合うか。
4団体合同座談会

biscUiTではこれまで、東大女子率について特集を組んできました。なぜ東大の女子率が低いのか、22号ではその原因と現状を探り、たくさんの反響をいただきました。今回は、同じく女子率の低さに問題意識を抱き活動している団体である ichihime さん、#YourChoiceProject さん、polaris さんに参加していただき、活動内容や現状、入試制度での男女区別について話し合いました。現状を知る、ということから一歩進んだ議論になっております。自分だったらどう考えるだろう、という視点も併せて、ぜひ最後までお楽しみください。

出典: biscUiT

■ 東京大学さつき会奨学金

自宅から通えないので経済的負担が心配!という女子受験生へ

東京大学
さつき会奨学金の
ご案内

申請期間 毎年11月上旬(下記サイト参照)

01 自宅外通学 予定の女子 が対象	02 返済不要 (給付型) 5万円/月・4年間
03 出願前に 採用予定がわかる 予約型奨学金	04 入学支援金 30万円 を支給
05 東大女子の 先輩による 生活・進路相談	

出典: biscUiT

奨学金の利用、周りの人たちに相談したり調べたりすることで、進路や将来への道が広がる可能性かも？

とはいえ、大学進学だけがすべてじゃないけれど

■ 私たちにできることは？

- 出産や育児をしながらでも働きやすい社会を作っていく
- 地方の賃金をあげるなど金銭面で夢を諦めることがない社会にしていこう
- 奨学金制度の拡充、真剣に学びたい学生への支援を積極的に
- ジェンダーバイアス<「男らしさ」「女らしさ」といった観念を基に男女の役割を固定的に考えること>に囚われない

■ 性別に関係なく働きやすい社会を



出典:AdobeStock

■ 男性だから、女性だからという決めつけはやめよう



出典:著者作

進学したい人が進学できるように

■ 参照・引用資料

- 都道府県別大学進学率:女子 (<https://todo-ran.com/t/kiji/17491>)
- 株式会社グローバルウェイ,「年収が高い都道府県ランキング」発表 1位は東京都で平均474万円(企業口コミサイトキャリアコネ), 2019年4月15日(<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000193.000018764.html>)
- 東京大学女子学生,「東大女子が贈るフリーペーパー-biscUiT Vol.25」, 2023年4月(<https://utbiscuit.xxxx.jp/home/back-number/vol-25/>)
- 東京大学女子学生,「biscUiT 中高生向け特別号 vol.3」, 2023年5月(<https://utbiscuit.xxxx.jp/home/back-number/biscuit-for-high-3/>)
- 東大女子が贈るフリーペーパー-biscUiT[ビスケット](<https://utbiscuit.xxxx.jp/>)
- AdobeStock



<https://de-denkosha.co.jp/datsutanso/>

脱炭素経営とは、再生可能エネルギーを創る「創エネ」、使う電気を減らす「省エネ」、創った電気を貯める「蓄エネ」をうまく活用し、会社・事業で排出する温室効果ガス「0」を目標にする経営のこと。

中小企業の私たちにも、できる取り組みが沢山あることを伝えたい。このような想いで、90年以上「電気」に向き合ってきた電巧社ならではのアイデアが詰まった創エネ、省エネ、蓄エネのソリューションをお伝えできる情報を、当サイトで発信しております。

DELレポートに関するお問い合わせ先はこちらへ

電気のコンシェルジュ

DENKOSHA

株式会社 電巧社

〒105-0014 東京都港区芝2-10-4

TEL: 03-3453-2221(本社代表)

担当: DELレポート事務局

- 本レポートに掲載された内容は作成日における情報に基づくものであり、予告なしに変更される場合があります。
- 本レポートに掲載された情報の正確性・信頼性・完全性・妥当性・適合性について、いかなる表明・保証をするものではなく、一切の責任又は義務を負わないものとします。
- 本レポートの配信に関して閲覧した方が本レポートを利用したこと又は本レポートに依拠したことによる直接・間接の損失や逸失利益及び損害を含むいかなる結果についても責任を負いません。
- 本レポートに関する知的所有権は株式会社電巧社に帰属し、許可なく複製、転写、引用等を行うことを禁じます。